

トルコ・シリア国境ちかくで起きた大地震により
甚大かつ深刻な被害がでています。
今なお救助活動が続けられるなか、ひとりでも多くの命が
守られることを願ってやみません。

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」第 138 号をお届けします。
新着情報も多数ございますので、公文協ご担当者様におかれましては、
ぜひご所属団体、施設内で情報共有をいただけますと幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。
このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目 次 -----

【1】 全国公文協からのお知らせ：

文化庁委託事業「芸術家等実務研修会の実施」研修会／
劇場・音楽堂等 契約実務ガイドブック 発行／
全国アートマネジメント研修会 オンライン配信継続中／
総会・研究大会／理事会のご報告／年会費のお知らせ
経営環境部会 調査／制度保険

【2】 会員等からのお知らせ：あうるすぽっとセミナー

「まちづくりと劇場」／「観劇サポート講座」／
劇場法 10 年連続シンポジウム

【3】 助成等に関する情報

【1】 全国公文協からのお知らせ

=====

★文化庁委託事業「芸術家等実務研修会の実施」〈再掲載〉
～ぜひ、ご参加下さい～

=====

令和4年度文化庁委託事業「芸術家等実務研修会」として、
全国公文協では「劇場・音楽堂等における
適正な契約に基づく事業実施のための研修会」を実施しています。

骨董通り法律事務所の弁護士陣を講師に迎え、
「契約」の基礎を学んでいただく機会としておりますので、
お近くの会場にて、ぜひご参加ください。

2月17日（金）【大阪】大阪市中央公会堂
2月24日（金）【札幌】かでの2・7
2月27日（月）【金沢】金沢歌劇座
3月1日（水）【東京】品川きゅりあん

※各会場、定員になり次第受付を終了となります。ご了承ください。

▼ 詳細は公文協ウェブサイトをご覧ください ▼

http://zenkoubun.jp/support/etc_agreement.html

=====

★劇場・音楽堂等 契約実務ガイドブック 発行

=====

劇場・音楽堂等の職員向けに、事業実施に係わる
さまざまな契約のポイントと解説がなされたテキストです。
「契約とは何か」「契約入門」など、丁寧に解説していくとともに、
「FAQ」の章ではインボイス制度についてもふれています。
全国の公立文化施設へ発送させて頂きましたので、ぜひご覧ください。

▼ 詳細は公文協ウェブサイトをご覧ください ▼

https://www.zenkoubun.jp/support/pdf/etc_agreement_guidebook.pdf

=====

★全国アートマネジメント研修会〈再掲載〉

～オンライン配信は2月28日まで継続中です～

=====

全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会の
ライブ配信プログラムおよびワークショップには
多数のご参加をありがとうございました。

2月28日（火）まで、事前収録講義およびライブ配信講義（アーカイブ）
のオンライン配信を行っています。
お申し込みも同日まで行っていますので、ぜひ、ご視聴ください。

▼ 詳細は全国公文協のウェブサイトから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/training/art.html>

=====

★〈予告〉令和5年度 総会・研究大会（那覇大会）

=====

来年度の総会、研究大会を以下の通り開催いたします。

会期：令和5年6月15日（木）～16日（金）

場所：那覇文化芸術劇場 なは一と

参加申込みの受付は4月に開始する予定です。
資料代の支払方法は「事前の銀行振込」となります。

今後の新型コロナウイルスの感染状況により、
開催方法を変更する場合がありますので、ご了承ください。

▼ 詳細はこちらをご覧ください ▼

<https://www.zenkoubun.jp/about/meeting.html>

=====

★令和5年度 年会費のお知らせ

=====

4月1日付で令和5年度年会費の請求書をお送りいたします。
年会費は正会員、準会員とも昨年度と同額の28,000円です。

請求書の宛名等に変更がある場合は、
あらかじめ3月中までに変更届をメールかFAXでお送りください。

▼ 変更届 ▼

https://www.zenkoubun.jp/magazine/pdf/no78_henko.pdf

=====

★「人材育成」調査協力をお願い

=====

全国公立文化施設協会 経営環境部会では、
次回の研究大会に向けて、「人材育成」をテーマに
調査・研究に取り組んでいます。
公立文化施設の多くを占める中小規模館の実情を把握したく、
次のとおり、Webアンケートを実施します。

【対象】公立文化施設の職員（部署を問わず）

※公文協加盟館以外の職員も対象とします。

【質問は9項目です。回答時間の目安は5分です。】

※無記名となっておりますので、率直なお声をお聞かせください。

※調査結果は個別の回答者が特定できない統計データとして処理します。

※締切 令和5年3月15日17時まで

▼ フォーム ▼

<https://forms.gle/cAV8SvjdDp6aHAfs7>

※フォームでの回答ができない場合は、
gonda-XXX-@itami-cs.or.jp（※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）
まで「人材育成調査票請求」をお願いします。
追って、調査票をお送りします。

=====

★公立文化施設 制度保険 〈再掲載〉

～資料発送と申込締切日のお知らせ～

=====

いざという時に役立つ全国公文協の制度保険ですが、
現在ご契約の保険は3月31日で満期となります。
2023年4月1日からのご継続・新規のお申込み手続きにつきまして、
2月初めに「2023年度 保険資料」を会員の皆様へ郵送でお届けしています。

会員限定の業界随一の低廉な保険料でご案内しております。
制度保険をまだ利用されていない会員様も、ぜひご加入を検討ください。
また、会員でない施設様もこの機会に、
ご入会と保険加入を併せてご検討ください。

2023年度の各種保険の申込締切日は下記のとおりです。

賠償責任保険・見舞費用保険：3月17日（金）
貸館対応興行中止保険：2月20日（月）
自主事業中止保険（4月開催公演）：2月20日（月）
自主事業中止保険（5月開催公演）：3月20日（月）
自主事業中止保険（6月開催公演）：4月20日（木）
役員賠償責任保険：3月17日（金）

公文協制度保険では会員専用の制度保険ウェブサイトを運営しております。
施設固有のログインID・パスワードを保険資料に同封してお届けします。
保険の加入内容の確認、手引き・約款のダウンロードや、
申込票・請求書・加入者証の印刷、事故報告等が
ウェブサイトからできるようになっています。
未加入の保険につきましても保険料試算ができますので、どうぞご利用ください。

▼ 制度保険ウェブサイトはこちら ▼

URL：<https://zenkoubun-hoken.net/>

▼ お問合せはこちらまで ▼ （※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。）
見積、保険の内容について：芸術の保険協会（メール：em-XXX-@bunka.org）
ID・パスワードについて：全国公立文化施設協会（メール：bunka-XXX-@zenkoubun.jp）
職員の在宅勤務体制を実施しております。
お問い合わせはメールにてご連絡くださいますようお願いいたします。

【2】会員等からのお知らせ

★地域のアートの担い手育成事業

「まちづくりと劇場」10年後の文化施設の役割を考える
～参加者募集のお知らせ～

これからの社会において文化施設はどのような役割を果たすのでしょうか？

「文化芸術振興基本法（現：文化芸術基本法）」が施行され20年以上が経過しました。この期間、東日本大震災・新型コロナウイルス感染症など、私たちの生活が変化する大きな出来事が続いています。

地域の社会的な課題を解決するために、

2つの劇場の事例からこれからの文化施設の役割を考えます。

◎概要

実施日：3月3日（金） 14:00～17:10

会 場：あうるすぽっと【豊島区立舞台芸術交流センター】

申 込：先着受付

料 金：一般：500円、学生：無料（定員30名）

▼ お申込・詳細は以下のウェブサイトをご確認ください ▼

https://www.owlspot.jp/events/workshop/post_275.html

★地域のアートの担い手育成事業 「観劇サポート講座」

文化施設でのアクセシビリティを障害当事者から学び、実践する
～参加者募集のお知らせ～

受付に障害をお持ちの方がいらっしゃった際に

「どう対応すれば良いのか判らなかった」

そういった経験をお持ちでは無いですか？

本講座では障害とはどういったことなのか、

どのような対応が求められているのかを障害当事者から直接学ぶ講座です。

SDGsの「誰一人として取り残さない」取り組みとして、アートマネジメントのスキルとして“観劇サポート”の普及とレベルアップを目指します。

◎実施概要

実施日：聴覚障害者お迎え編 3月6日(月)

視覚障害者お迎え編 3月7日(火)

両日：レクチャー10:00～12:30 ワークショップ 14:00～16:30

会場：あうるすぽっと【豊島区立舞台芸術交流センター】

申込：先着受付

料金：レクチャー+ワークショップ 1,500円(定員20名)

レクチャーのみ受講 1,000円(定員50名)

▼お申込・詳細は以下のウェブサイトをご確認ください▼

https://www.owlspot.jp/events/workshop/post_274.html

=====

★劇場法10年連続シンポジウム第4回

「政策形成の現場から劇場・音楽堂等の
位置を考える～劇場法の10年を踏まえて」

=====

劇音協では劇場法の制定から10年として、
連続シンポジウムを開催しています。

最終回は総括として、これまでの活動を通じて見えてきた劇場法の課題、
今後のあるべき方向について検証と議論を行い、これからの20年に
向けた政策提言に繋がるシンポジウムを開催します。

◎オンライン配信

日時：2023年2月16日(木)13:30～15:30(休憩10分あり)

参加方法：

下記URLからご視聴ください。

劇音協YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/watch?v=TqmcgaH2lh8>

主催 劇場、音楽堂等連絡協議会(劇音協)

▼詳細は劇音協ウェブサイトをご覧ください▼

<https://onl.sc/Nq3c8bn>

【3】 助成等に関する情報

現在募集中の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。
そのほか締切まで期間のあるものは公文協ウェブサイトにも掲載しております。
あわせてご覧ください。

<https://www.zenkoubun.jp/support/grant/index.html>

★☆☆ 助成情報【 新規掲載 】 ★☆☆

=====

★文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援を
通じた国際文化交流促進事業 (2月21日締切)

=====

海外のアーティスト・イン・レジデンス (AIR) 実施団体と
協働または協働の計画を構想している国内の AIR 実施団体が、
外国人アーティストを招へいし、滞在地域において
国内アーティストをはじめアート関連団体、文化施設、教育機関、
地域自治体等と交流・連携しながら滞在型の創作活動を行い、
地域の文化芸術の創造・発信拠点の形成や
国際発信・交流に資する取組に支援されます。

対象となる芸術分野に限定はありません。

▼ 詳細は文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

https://www.bunka.go.jp/shinsei_boshu/kobo/93827801.html

★☆☆ 助成情報【 再掲載 】 ★☆☆

=====

★ポーラ伝統文化振興財団 助成事業
(3月31日締切)

=====

伝統芸能、民俗芸能など、日本の無形の伝統文化財の
保存・記録事業や後継者育成・普及事業、調査・研究、
復元・伝承事業等の、有効な成果が期待できる事業に

補助的な援助が行われます。

▼ 詳細はポーラ伝統文化振興財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<http://www.polaculture.or.jp/promotion/jyoseiapply.html>

★★★ 助成情報【 地域限定 】 ★★★

※都道府県単位の情報掲載を原則としておりますが、
個別にご依頼をいただいた場合は、都度、検討いたします。

=====

★埼玉県文化振興基金 社会とつながる文化芸術活動助成 ほか
(いずれも2月22日締切)

=====

現在、以下の助成の公募が行われています。
地方公共団体が基本金その他これに準じる資金等を出資している
法人は対象となりませんが、関係者等にご案内ください。

◎社会とつながる文化芸術活動助成

社会の幅広い分野と連携して文化芸術活動を行う団体を支援します。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0305/shakai-bunka.html>

◎伝統文化サポート

県内にある国、県又は市町村指定の無形民俗文化財の
保存継承団体を支援するため、備品の整備や後継者育成に助成します。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0305/h30dentougeinou.html>

◎次世代未来サポート

子どもたちの文化芸術体験や、文化芸術を担う若手人材の
発掘・養成を支援します。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0305/h30jisedaimirai.html>

=====

★アーツカウンシル東京

東京芸術文化創造発信助成／芸術文化による社会支援助成

=====

現在、令和5年度第1期の以下の助成の公募が行われています。
対象となる活動や対象者については各詳細をご確認ください。

◎東京芸術文化創造発信助成

東京を拠点とする芸術団体等の、音楽、演劇、舞踊、
伝統芸能などのパフォーミング・アーツ、美術・映像ほか、
芸術表現活動全般を対象とした助成です。

カテゴリーI 単年助成 第1期 (3月7日締切)

カテゴリーII 長期助成 (2月28日締切)

カテゴリーIII 芸術創造環境の向上に資する事業

【長期助成】【単年助成 第1期】(2月28日締切)

▼ 詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/tokyo-grant-program/>

◎芸術文化による社会支援助成 (3月7日締切)

東京を拠点とする芸術団体や福祉団体、NPO等を対象とし、
様々な社会環境にある人が共に参加し、
個性を尊重し合いながら創造性を発揮することのできる芸術活動や、
芸術文化の特性を活かし
社会や都市の様々な課題に取り組む活動を助成します。

▼ 詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/social-grant-program/56150/>

=====
★令和5年度 港区文化芸術活動サポート事業
(2月28日締切)
=====

東京都港区内またはオンラインで行われる文化芸術活動
及びそれらの活動を行う団体を育成するため、
事業の実施に係る経費の一部を助成するとともに、
専門家(調査員)によるアドバイスにより、活動及び団体を支援します。

▼ 詳細はウェブサイトをご覧ください ▼

https://www.kissport.or.jp/news/syousai_2301-ann04

★★★ 編集後記 ★★★

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」2022年度11号
(通巻第138号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で
取り上げてほしい内容や、「会員等からのお知らせ」で告知したいこと、
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、
ぜひ情報をお寄せください。

この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購入いただけます。

(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)

劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/cancel.html>

◎公演企画 Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 4階

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>
